

# 国保の窓口から

《国民健康保険・後期高齢者医療》

## 人間ドック受診 助成制度について

仙北市では、病気の早期発見・早期治療に役立てていただくため、人間ドック受診の助成を実施しています。  
制度を活用して人間ドックを受診し、健康状態をチェックしましょう。

対象者 ……………

### 【国保の人間ドック助成】

- 仙北市国民健康保険の被保険者で、年齢が当該年度で35歳以上75歳未満（後期高齢者医療対象者除く）の方
- 前年度までの国保税を完納されている方
- 保健課実施の特定健診と重複して受けることはできません。

### 【後期高齢者の人間ドック助成】

- 仙北市に住所がある後期高齢者医療の被保険者で、当該年度に国保の人間ドック助成を受けていない方
- 前年度までの後期高齢者医療保険料を完納されている方
- 保健課実施の検診と重複して受けることはできません。

助成金額 ……………

どちらも1人21,000円を限度とし、年度内で1回のみ。

受診医療機関 ……………

市立角館総合病院、市立田沢湖病院、大曲厚生医療センター

※受診希望の方は、直接医療機関へ予約をしてから助成金の申請を行ってください。窓口で受診日の確認をします。

実施期間 ……………

平成31年3月31日まで

持参するもの ……………

国民健康保険証または後期高齢者医療被保険者証、印鑑

受付場所 ……………

仙北市民生活課各庁舎・出張所の国保担当窓口  
※申請をしないで受診し、費用を全額支払った場合でも、年度内に申請すれば助成を受けることができます。印鑑・領収書・金融機関の通帳を持参し、手続きをしてください。

## 被保険者証をお送りします

《国民健康保険》

new  
新しい

現在国保に加入されている皆さんには、平成30年10月1日から使用する新しい被保険者証を9月中旬に特殊郵便（簡易書留）でお送りしますので、受領印を押印のうえ、お受け取りください。

被保険者証は、皆さんが保険医療機関等で受診するときに国保の加入者であることを確認できる唯一の証明書です。そこで、受診される方は次のことを必ず守ってください。

現在入院中あるいは通院中の方は、平成30年10月1日から新しい被保険者証を必ず保険医療機関等の窓口へ提示してください。

70歳以上の方は、別途負担割合を表す証として「国民健康保険高齢受給者証」を交付していますので、被保険者証と一緒に保険医療機関等の窓口へ提示してください。

10月1日以降新しく国保に加入したときも、入院・通院にかかわらず、必ず被保険者証を保険医療機関等の窓口へ提示してください。

長期にわたって通院している方は、月の初めに必ず被保険者証を保険医療機関等の窓口へ提示してください。

### 資格異動の手続きのときは

社会保険への加入や転出など、国保の資格異動の手続きのときは、速やかに異動する人の被保険者証を市役所へ持参してください。また、世帯主の変更や住所変更などのときは、国保に加入する世帯全員の被保険者証を市役所へ持参してください。

## ジェネリック医薬品（後発医薬品）に関する差額通知について

ジェネリック医薬品に切り替えることにより、自己負担額を500円以上削減できると見込まれる方に「ジェネリック医薬品に関するお知らせ」をお送りします。（2月・8月送付予定）  
ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは、最初に作られた薬（新薬：先発医薬品）の特許が切れてから同等の有効成分を使って作られた安価な薬です。

ジェネリック医薬品への切り替えにあたっては、主治医や薬剤師に十分にご相談ください。



## まちづくり 日記

No.138

### 『音楽の力・市民の力・故郷の魅力』

仙北市長 門脇 光浩

9月1日〜2日に開催の「秋田キャラバン・ミュージック・フェス」は、高橋優さん（シンガーソングライター）が音楽で秋田を元気にしたいと始めた野外音楽祭です。仙北市での開催が決まった以降、市内では有志が地域サポート委員会を組織して支援活動にあたり、地元ボランティアは手弁当で運営を支えました。その結果、1万6千人のお客さまをお迎えすることができました。大成功です。本当にありがとうございました。

この2日間、私は出番の待ち時間をを使って、音楽関係者や外部スタッフと立ち話を心がけました。代表的な意見は次の2つに要約できます。1つは「仙北市は小さなまちで最初は集客を心配した。しかし交通の便がよくなり、前回より県外からのお客さまが増えたようだ。温泉や宿泊施設の多さも魅力」というもの。もう1つは「仙北市民は本場に親切で協力的。今回のフェスで多くのスタッフは秋田のイメージが一変した」などです。

「交通の便がよい」には少し違和感を覚えます。これまでの企業誘致活動では、高速道路へのアクセスが悪いことを理由

に要望が叶っていません。でも今回は、「JRの駅から徒歩圏内での規模の会場は滅多にない」との評価です。2点目の「仙北市民は親切」は、スタッフに限らず、市外からお越しのお客さまも同感だったようです。終了後のSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の書き込みにも、そんな内容のメッセージだったり、ますます仙北市ファンになったとのコメントが多数寄せられています。ほんの幾つかを紹介すると、

- ・ 焼きそばを売ってたお姉さん、田沢湖が見たいと言ったら遠回りしてくれたホテルの運転手さん、ありがとう。
- ・ やっぱ仙北市は最強の観光地です。マイナスイオンいっぱい、自然も人もフェスも超えて気持ちいい！
- ・ 駅員さん、お土産屋さん、散歩のおじいさん、警備員さん、仙北市に大感謝。
- ・ バスを待っていたら流れ星…。皆さんから歓声が上がりました。さすが仙北市です。もってるなあ。

音楽には人を元気にする力があります。その力と市民の力、ふるさとの魅力が共鳴した素晴らしい2日間でした。

## かくのだてフィルムコミッション

### ロケーションだより

Kakunodate Film Commission

かくのだてフィルムコミッション  
(仙北市民生活課内) ☎43-3352  
<http://kakunodate-fc.jp/>

かくのだてフィルムコミッション（以下FC）の平成30年度総会が8月10日に開催されました。

総会では、昨年度の撮影状況が報告されました。「出川哲朗の充電させてもらえませんか（テレビ東京）」「高橋優DVD撮影」を始め、台湾や香港の宣伝用プロモーションビデオ等が数件あり、全体で23件の支援をしました。

この他の議論としては、かくのだてFCが地域の撮影支援の窓口として一本化する目的で設立されたが、一本化が薄れてきて、市民に情報が伝わりにくくなってきたという意見が出されました。市内の関係機関とFC事務局との連絡体制を整えていきたいと思えます。それにより、市民への情報発信もスムーズに行うことができると思えます。

また、今年度の事業として、約10年ぶりにホームページをリニューアル



かくのだてFC総会では様々な意見交換が行われました。

（会長 坂本 洋）

します。映像制作側に向けての情報発信はもちろん、市民により伝わりやすい内容にしたいと思っています。また、外国語にも対応できればという意見が出ましたが、検討していきたいと思っています。

最近では、たくさんの方の外国人観光客を見かけるようになりました。海外からの撮影・問い合わせが増えてくると思いますが、かくのだてFCは積極的に支援していきたいと思っています。言語だけではなく、風習や慣習の違いにも対応することは、かくのだてFCだけでは難しい面もありますが、海外撮影支援の日本の窓口となっていくジャパン・フィルムコミッションの協力を仰ぎながら、対応していきたいと思っています。

今後も地域の皆さまとともに進んでいきたいと思っていますのでよろしくお願い致します。